

(左から) 自由党・小沢一郎 共  
同代表、 民進党・蓮舫代表、 日  
本共産党・志位和夫委員長、 社  
民党・吉田忠智代表 〓 6月8日



## 4野党 9条改憲反対で一致

共産、民進、自由、社民の4野党は安倍首相の改憲宣言に対し、「安倍政権の下での憲法9条改憲に反対する」ことで一致。次期総選挙については、安倍政権打倒をめざして「できる限りの協力」、「協議の加速」などに合意しています。

# 海外での武力行使が無制限に

## 憲法こわし

加速

## 「年内に改憲案提出」

安倍首相は、「臨時国会が終わる前に憲法審査会に自民党改憲案を提出したい」と改憲案の年内提出を表明しました。前日に自民幹部が来年通常国会に提出と言ったばかり。

改憲スケジュールを前倒しする安倍首相。その前のめりぶりは異常です。

### 立場の違いこえて批判

- 河野洋平元衆院議長・元自民党総裁「憲法は現実に合わせて変えていくのではなく、現実を憲法に合わせる努力が先ではないか」(都内の講演で)
- 赤川次郎氏・作家「目先の目的のため憲法を投げ捨てて恥じない安倍政治は、日本を再び世界から孤立させるだろう」(「朝日」6月15日付)

# 安倍9条改憲

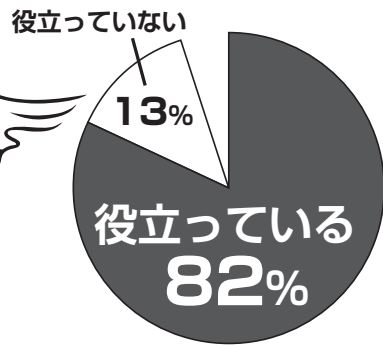
安倍首相は「憲法9条1項・2項を残しつつ自衛隊を書き込む、オリンピックの2020年に施行する」と改憲を宣言しました。自衛隊を憲法で追認するだけにとどまりません。9条の歯止めをなくし、自衛隊を「殺し、殺される戦争」にさらに駆り立てる、大変危険な道です。

## 共謀罪・戦争法 秘密保護法 違憲立法は廃止を

安倍政権が強行した3つの違憲立法—目と耳と口ふさぐ秘密保護法(13年)、海外での武力行使を可能にした戦争法(15年)、「内心」を処罰する「共謀法」。いずれも「海外で戦争する国」づくりの道具立てです。そろって廃止させましょう。



### 憲法9条は日本の平和に



NTTリサーチ 4月28日~5月4日

# 市民+野党で STOP 日本共産党

## 改憲シナリオは右翼「日本会議」

### ●戦力不保持を空文化

首相の9条改憲発言は、改憲派団体の集会へビデオメッセージとして寄せられました。改憲右翼団体「日本会議」ブレーンが9条に自衛隊を明記する改憲論を発表し、それにこたえたものです。

「速やかに九条二項を削除するか、あるいは自衛隊を明記した第三項を加えて二項を空文化させるべき」

(小坂実・日本政策研究センター研究部長・「明日への選択」昨年11月号)  
\*日本政策研究センター代表は日本会議の政策委員。